

定例記者会見資料



○日 時	平成30年4月12日(木) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス】 ・平成30年度 当初予算の概要 ～地域に根ざした大学づくり予算～ ………………〔資料1〕</p> <p>【学外】 ・学長参加「浜っ子春まつり」 ……………… ※資料はありません</p>
○資料提供項目	<p>【3キャンパス】 ・平成30年度 公開講座の開催について ………………〔資料2〕</p> <p>【浜田キャンパス】 ・平成30年度 NEAR センター市民研究員の募集及び NEAR センター交流懇談の集いの開催について ………………〔資料3〕</p> <p>【出雲キャンパス】 ・新入生バスツアー歓迎バスツアーの開催について ………………〔資料4〕</p> <p>【学外】 ・西周賞創設のお知らせ ………………〔資料5〕</p>
○行事予定	<p>【浜田キャンパス】 ・新来留学生歓迎会 ……4月13日(金) 18:00～20:00 @ビューライン(北東アジア地域研究センター2階) ※「島根県立大学留学生等を囲む会」(市民団体)の主催により開催します。</p>

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
 マスコット
 キャラクター
 オロリン



※次回の定例記者会見は 平成30年5月14日(月) 15:30から開催予定です。

公立大学法人島根県立大学 平成30年度当初予算の概要
 ～地域に根ざした大学づくり予算～

I 予算編成の考え方

平成30年度は、第2期中期計画期間（平成25年度～平成30年度）の最終年であり、現計画の成果が問われること、次期中期計画に向け大学改革を推進すること、また、松江C四大化初年度に当たり遺漏なく事業実施することを踏まえ、法人運営を進めていく必要があります。

更に、スピード感を持ち、戦略的に大学改革を実行する上で理事長の強いリーダーシップと権限の確立を図るため学長裁量事業を創設し、その中に県民や地域の期待に応えるための地域貢献推進対策事業を計上、各キャンパスで別々に編成・執行している学長裁量研究費を理事長のもとに一元化し、重点的に執行することとしています。

一方で、松江C四大化に伴う運営費交付金の増額がありながらも、法人運営の効率化を促す趣旨から平成30年度も引き続き運営費交付金の減額が継続される見込であり、自律的な運営のための経費削減努力、事務事業の見直し、自己財源の確保等がより一層求められます。

このため、平成30年度計画の重点項目を中心とし、必要な事業に重点的に予算措置することを基本方針として編成を行いました。

II 当初予算の概要

1. 事業費総額

事業費総額は、36億55百万円で、松江C四大化の準備に伴う事業（備品整備等）の大幅な減の一方で、新たな教職員配置による人件費の増により前年度予算（36億49百万円）に比べ0.16%の増（6百万円）となっています。

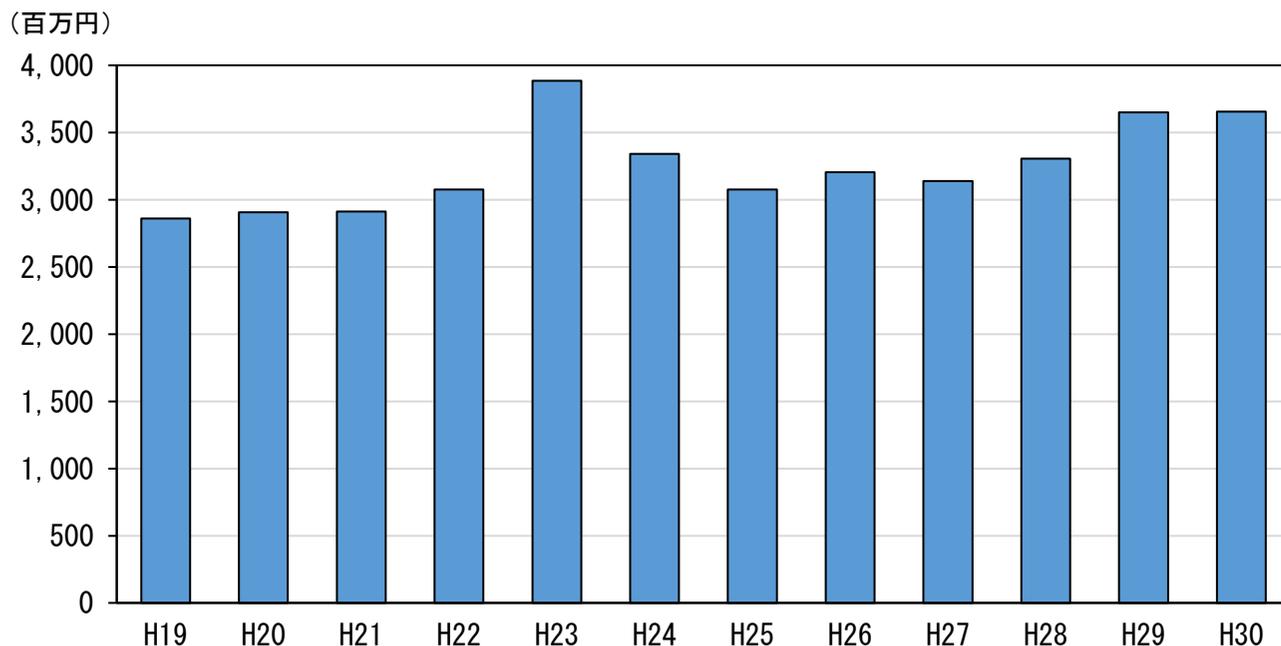
(単位：千円)

区分	H30当初	H29当初	増減	増減率
予算規模	3,655,294	3,649,487	5,807	0.16%

【参考】当初予算規模の推移

(単位：百万円)

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
2,860	2,907	2,911	3,077	3,885	3,342	3,075	3,206	3,139	3,305	3,649	3,655



平成30年4月12日
島根県立大学浜田キャンパス
担当：地域連携課 河部
電話：0855-24-2396

【資料 2】

平成30年度 公開講座の開催について (浜田キャンパス)

1. 目的

島根県立大学浜田キャンパスでは、教育・研究における成果を広く地域社会に還元することをおして、「地域のニーズに応え、地域と協働し、地域に信頼される大学」を実現するため、今年度も公開講座を開催いたします。

2. 期間

平成30年5月9日～平成30年12月19日 (詳細はパンフレットを参照のこと)

3. 会場

島根県立大学浜田キャンパス 講義・研究棟

(詳細はパンフレットを参照のこと)

4. 申込受付

対象者：公開講座会員及び浜田市内外にお住いの方

期間：随時

参加方法：電子メール、電話、ファクシミリ、はがきにてお申し込みください(当日可)。

5. 受講料

無料

6. 主催者

島根県立大学浜田キャンパス

7. 内容

全20講座(各講座の概要はパンフレットのとおりです)

公開講座申込方法

「電子メール」「電話」「FAX」「はがき」のいずれかの方法で、下記事項についてお知らせください。

- 講座科目No. (① ～ ⑳ でお知らせください。)
- お名前 (フリガナを併記してください。)
- ご住所
- 電話番号 (急な変更等の連絡に使用します。)

※受講決定の連絡は原則として行いませんので、当日、会場へお越しください。
定員は設けませんが、準備の都合上、なるべく事前申込をお願いします。

ワンコイン (100円) バス時刻	浜田駅 → 大学	大学 → 浜田駅
大学線(抜粋)	9:45	9:56
	12:31	12:45
	12:45	12:56
	17:04	17:15
	17:45	17:56
	12:15	12:31
	15:00	15:11
	15:30	15:44
	20:00	20:11
	21:05	21:27



島根県立大学マスコットキャラクター
オロリン

ご案内

浜田キャンパス
公開講座会員を
募集します

会費は
無料

平成 26 年度より、地域の皆さまに、島根県立大学浜田キャンパスの公開講座等を通じて、大学をより身近な存在として感じていただけるよう「島根県立大学浜田キャンパス公開講座会員」制度を設けています。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

「浜田キャンパス公開講座会員」の特典

● 浜田キャンパス公開講座会員の会員証の発行

公開講座受付時には、会員証の提示だけで受付が完了します。また、本会員証はメディアセンター(大学図書館)の「学外利用者カード」を兼ねますので、本会員証でメディアセンターへの入館、及び本の貸出サービスがご利用いただけます。

● 浜田キャンパス情報の提供

公開講座をはじめとする大学内のイベント情報等を、電子メールまたは郵送にてお届けします。

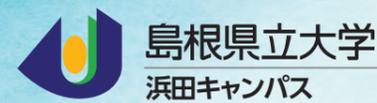
● 公開講座「修了証」の発行

公開講座を一年間に一定の回数以上を受講された方には、「修了証」を発行します。

- ◆ 「浜田キャンパス公開講座会員」でなくても、公開講座を受講することはできます。
- ◆ 登録申込方法については、大学ホームページ、公開講座当日の受付に設置するチラシをご覧ください。また、島根県立大学事務局地域連携課へも、お気軽にお問い合わせください。



〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
島根県立大学 事務局 地域連携課
TEL:0855-24-2396 FAX:0855-23-7352
E-Mail:h-chiren@u-shimane.ac.jp



平成30年度
島根県立大学
浜田キャンパス

公開講座

講座 Menu

- 講座Ⅰ マルマル
学校では教えてくれない○○の世界
- 講座Ⅱ
浜田キャンパス国際ターミナル
～優先搭乗のご案内～
- 講座Ⅲ
聴いて得する!
大学教員の“ちょっとココだけ”の話

※会場は各講座によって異なりますので、ご確認のうえお越しください。

後援: 島根県・島根県教育委員会・浜田市・浜田市教育委員会

島根県立大学 検索 「地域連携推進センター」 ▶ 「浜田キャンパス」 ▶ 「公開講座」

受講
無料

講座Ⅰ 「学校では教えてくれない〇〇の世界」

No.	講師	講座内容	日時	場所
1	佐藤 誠 (神戸税関 浜田税関支署 支署長)	「税関」その役割 ～安全・安心な社会を目指して～ 輸出入貨物の通関、関税等の徴収、麻薬や覚醒剤、けん銃などの密輸阻止やテロ対策など、水際取締りを行っている「税関」について、理解を深めていただき、一緒に安全・安心な社会を目指していきたいと思ひます。	5月 9日水 18:15～19:45	講義・研究棟 「大講義室」
2	河部 眞弓 (石州犬研究室 主宰)	柴犬のルーツ「幻の石州犬」を追って 天然記念物「柴犬」の血統を遡ると一頭の雄犬「石号」に辿り着きます。日本犬業界では周知の事実ですが、地元ではその存在は知られていません。昭和の初めに石州犬を山出した浜田出身の中村鶴吉さんと石州犬についてご紹介しします。	5月 16日水 18:15～19:45	
3	玉置 悦子 (島根県立大学 RA(研究助手))	食品安全を考える 食品が安全であることは私たちの重大な関心事です。しかし私たちはその安全性をどうやって判断して(測って)いるのでしょうか。100%安全な食品というものはあるのでしょうか。また安全と安心はどう違うのでしょうか。そしてわが国の食品安全政策とは? この講座が食の安全をあらためて考えるきっかけになれば幸いです。	10月 17日水 18:15～19:45	
4	陳 幼竹 (島根県立大学 北東アジア地域研究センター 非常勤研究員)	浜田市における身の回りの有毒植物について 浜田市でよく見られ、日常生活で注意すべき身近な有毒植物について、セイヨウイラクサ、ヨウシュヤマゴボウ、シロバナヨウシュチョウセンアサガオ、イチハツ、ポインセチア、ミズバショウ、キョウチクトウなどを詳しく紹介しします。	11月 21日水 18:15～19:45	
5	伊藤 康丈 (イワノチカラ 代表)	地域遊びイベント「いわみん」による地域ネットワークの構築と効果 「地域の方を巻き込んで事業をするには?」「多くの方に魅力を発信するには?」石見地域の体験プログラムを集めた期間限定の地域遊びイベント「いわみん」の事例から、観光振興、地域づくりのためのネットワーク構築の実情や、事業の効果を学びます。	12月 5日水 18:15～19:45	

講座Ⅱ 「浜田キャンパス国際ターミナル～優先搭乗のご案内～」

No.	講師	講座内容	日時	場所
6	ナタリア・ボルホドエワ (島根県国際交流員)	ロシアの魅力 島根から実はとても近くに位置するロシアを感じてみませんか。自然、民族の習慣、流行、食文化などについてお話することでロシアの魅力をもっと味わっていただきたいと思ひます。簡単なロシア語も勉強できますので一緒に日露友好関係を確かなものにしましょう。	5月 9日水 10:20～11:50	講義・研究棟 「中講義室3」
7	ニョン グェン ティーゴク (浜田市国際交流員)	地域の違いを知り、ベトナムへ旅行しよう! 縦に細長いベトナムでは歴史的、地理的、人的に、北部・中部・南部で違いがあります。それぞれの地域に異なる文化が存在しています。普段なかなか聞くことのできないベトナムの3つの地域の特色と日本との違いを紹介しします。	5月 23日水 10:20～11:50	
8	于 清 (浜田市国際交流員)	知っているようで知らない ～中国の少数民族と民族自治区～ 中国には55の少数民族が存在し、思い思いに独特な服装と習慣があります。少数民族が集まる5つの自治区も、それぞれの魅力があり、まさに中華大地に咲く55色の花のようです。少数民族の習慣と各自治区の魅力を紹介しします。	10月 17日水 10:20～11:50	
9	英語圏の国際交流員	私のふるさととはこんなところ 英語圏の国際交流員を講師に迎え、母国の文化・歴史・地理などの分野や「旅行するならここがオススメ!」というスポットなどの、普段は聞くことのできない魅力を皆さまに紹介しします。	12月 19日水 10:20～11:50	

講座Ⅲ 「聴いて得する! 大学教員の“ちょっとココだけ”の話」

No.	講師	講座内容	時間	場所
10	張 忠任	一千年前の海上シルクロードについて —渤海国と日本の交流を中心に— 一千年も前の渤海国を紹介した上で、渤海使の訪日ルートを考察し、渤海国と山陰とのつながりを含め、図們江開発計画に関連し、注目を浴びた「一帯一路」構想から、渤海国と日本の交流について現代的意義を求めたいと思ひます。	5月 23日水 18:15～19:45	講義・研究棟 「中講義室3」
11	福原 裕二	モンゴルの北朝鮮派遣労働者と“北朝鮮危機” 北東アジア地域の全ての国々と関係が良く、深刻な摩擦を有しないモンゴルは、北朝鮮からの派遣労働者受け入れをはじめとする全方位外交的な政策展開によって、北東アジアの緩衝地・仲介者としてのソフトパワーを持っている。そんなモンゴルの視角から、北朝鮮問題を考えてみたい。	5月 30日水 18:15～19:45	
12	藤原 眞砂	住宅地図を用いて浜田の商店街の将来を考える 昭和37年から平成12年の50年間のゼンリンの住宅地図を用いて商店街の変遷を辿り、将来を語り、店舗の多目的利用の構想、社会実験を紹介する。	6月 6日水 18:15～19:45	
13	瓜生 忠久	映画・映像文化と政治・社会 ～「しまね映画祭」上映作品に観る映画作家の自己表現～ 1992年から開始された[しまね映画祭]だが、その入場者数減少傾向にある。恰も1960年代以後に生じた「日本映画界全体の凋落傾向」と似た感も覚える。そんな中で2017年に公開された「たたら侍」(錦織良成監督作品)は「映画文化」が内包する1つの可能性を提示しているように思われる。そのポイントについて述べてみたい。	6月 13日水 18:15～19:45	
14	八田 典子	おもしろ建築「江津市庁舎」の魅力に迫る 近代建築の巨匠ル・コルビュジェの弟子である吉阪隆正氏設計のモダニズム建築として、昨今、注目度が高まっている「江津市庁舎」。実は、江津ならではの地域性をも表現した個性豊かな建物です。吉阪氏のユニークな人物像や設計にあたっての想いにも触れながら、「江津市庁舎」の魅力を紹介しします。	7月 4日水 18:15～19:45	
15	松尾 哲也	哲学カフェしまね 「正義」とは何か 「日常生活のなかで意識して考えることが少ないことを改めて問うこと」、それが哲学の始まりでもあります。全国各地で開催されている「哲学カフェ」を浜田キャンパスで開催しします。今年度は、「正義」とは何か、について、受講者の皆さんと意見交換を交えながら、共に探求していきまひます。	7月 11日水 18:15～19:45	
16	久保田 典男	中小企業における女性活躍 中小企業の人材確保が課題となる中、雇用の担い手として女性の活躍が求められています。本講座では「しまね女性の活躍応援企業」登録制度の一環で、学生が島根県内企業のPR動画を撮影した取組みを紹介しつつ、中小企業における女性活躍の現状と課題について理解を深めます。	10月 3日水 18:15～19:45	
17	木村 秀史	ゼロからわかるアニメ経済入門 現在、日本のアニメ市場は急成長を続けており、経済に与える影響も日々大きくなっています。かつてはアニメといえば主にジブリ作品でしたが、「君の名は。」「ラブライブ!」「進撃の巨人」「魔法少女まどか☆マギカ」「ガールズ&パンツァー」に代表されるようなメガヒット作品が次々と生まれる時代でもあります。経済から見たアニメ産業の現状と将来について、アニメ映像を楽しみながら一緒に考えてみましょう。	10月 24日水 18:15～19:45	
18	江口 真理子	フォニックス英語学習法 「フォニックス」とは音声と文字のルールです。フォニックスを学ぶと、音声を聞いただけで文字がわかります。また、文字を見ただけで、発音わかります。英単語の7割がフォニックスのルールで読めるようになります。	11月 7日水 18:15～19:45	
19	李 憲	「親子」の法的意味について考えてみよう 近年、医療技術(特に生殖補助医療)の急速な進歩により、親と子が出会うプロセスが大きく変化してきています。またそれに伴い、今までの「親子」の定義と判別基準についても発想の転換が求められています。本講座では、このような時代背景を踏まえ、「親子」の法的な意味をもう一度考えてみたいと思ひます。	11月 28日水 18:15～19:45	
20	姜 英淑	外国語学習と音声学 音声は、それを母語とする人にとっては空気のような存在で、普段意識することはまずありません。自分の言葉にない音声(外国語)に接してはじめて意識されるのです。本講座では、音声を発音する人が唇や舌などをどのように動かしてその音声と発音しているのか、音声の仕組みを体験してみることを目的とします。	12月 12日水 18:15～19:45	

平成30年4月12日
島根県立大学 出雲キャンパス
看護栄養交流センター
担当者：飯島（管理課）
電話 0853-20-0220

平成30年度 公開講座の開催について

(出雲キャンパス)

1. 目的

島根県立大学出雲キャンパスでは、「開かれた大学」として教育・研究における成果を広く地域社会に還元するため今年度も公開講座を開催いたします。

2. 期間

- 1) 出雲キャンパス公開講座：平成30年5月22日（火）～12月初旬
- 2) サテライトキャンパス公開講座
 - ・いずも健康市民大学：平成30年5月10日（木）～11月29日（木）
 - ・出雲を元気に！「健康活動の輪」づくり始めませんか？
：平成30年5月31日（木）～平成31年3月12日（火）
 - ・ブラジル人親子の健康交流会
：平成30年5月13日（日）～12月1日（土）
(詳細はパンフレットを参照のこと)

3. 会場

- 1) 出雲キャンパス公開講座：島根県立大学出雲キャンパス 他
- 2) サテライトキャンパス公開講座
：出雲キャンパスサテライトキャンパス 他
(詳細はパンフレットを参照のこと)

4. 申込受付

- ・対象者：パンフレットを参照のこと
- ・期間：平成30年4月2日（月）～平成30年4月23日（月）
- ・参加方法：ハガキ・電話・電子メールでお申し込みください。

5. 受講料

無料（材料費等が必要な講座もあります）

6. 主催

島根県立大学出雲キャンパス 看護栄養交流センター
(後援 島根県・島根県教育委員会・出雲市・出雲市教育委員会・島根日日新聞社・エフエムいずも)

7. 内容

平成30年4月、出雲キャンパスは、山陰初の管理栄養士養成機関となる看護栄養学部を開設しました。これを機に、看護学に限らず、栄養学の教育研究機能を活かして「食」と「栄養」に関する講座も新たに開講します。また、平成28年度から開催している「サテライトキャンパス」においても、今年度も、健康づくりに関する内容の他、歴史・経済・文学等、市民の皆様にとって興味・関心のある講座を多数開催いたします。



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

平成30年度

島根県立大学 出雲キャンパス 公開講座プログラム



1

客員教授特別講義 幸せに生きていくための哲学

会場 出雲キャンパス 大講義室

どうすれば人は幸せに生きていけるのか。本講座では、古今東西の哲学者の思想をわかりやすく紹介しつつ、自らが考えるためのきっかけづくりをします。

5月30日(水) 10:40~12:10

講師 小川 仁志 (山口大学 国際総合科学部 准教授) (平成30年度客員教授)
対象 一般 定員 100名 共催:出雲市市民活動支援課

2

中高年のヨガ

会場 出雲キャンパス 107演習室

健康的な日常生活を送るためにヨガを取り入れてみませんか。難しいポーズではなく、自分でできる範囲でそれぞれのペースで楽しく行ってみましょう。ゆったりと心地よく、心と身体をほぐして健康な身体づくりを目指しましょう。

●動きやすい服装でご参加ください。

12月7日(金) 13:30~14:30

講師 狩野 鈴子 対象 一般 定員 12名
共催:出雲市市民活動支援課

3

アロマで心と身体のリフレッシュ Part.13

会場 出雲キャンパス 215実習室

生活の中にアロマセラピーを取り入れ、心と身体をリフレッシュする方法を一緒に学びましょう。

●第2回、第3回は材料費200円をご用意ください。

第1回:アロマを楽しむための基礎知識について

7月21日(土) 10:00~11:30

第2回:精油を使った小物作りにチャレンジ

7月28日(土) 10:00~12:00

第3回:精油を使ったマッサージにチャレンジ

8月4日(土) 10:00~12:00

講師 松本 支智江
対象 一般(3回参加できる方) 定員 20名



共催:出雲市市民活動支援課

4

ベビーヨガ教室

会場 出雲キャンパス 107演習室

気軽にできるマッサージとヨガで赤ちゃんとお楽しみ時間を作りませんか。オイルを使わないベビーマッサージと簡単なベビーヨガを実施します。

- 赤ちゃんと保護者が1対1で行えるようにご参加ください。
- 授乳に必要な物品、オムツ等をご持参ください。
- 保護者の方は、動きやすく、紐やボタン、飾り等赤ちゃんに当たったり、絡まる装飾のないものを着用されるか、ご準備ください。
- 第1回、第2回は同じ内容です。申込の際、ご希望の日時をお知らせください。

① 7月20日(金) 13:30~15:00

② 8月17日(金) 13:30~15:00

講師 濱村 美和子 定員 各回親子7組まで
対象 首が据わり、タッチができるまでの赤ちゃんとその保護者

共催:出雲市市民活動支援課

5

出産前後のからだ作り講座~温活塾~

会場 出雲キャンパス 214実習室

薬膳を用いた冷え改善プログラムを妊娠後期から行い、冷えの改善と自律神経を整え出産・産後に向けた身体作りをめざします。健康教育では、妊娠期から赤ちゃんへの愛着支援を行い、産後の赤ちゃんへの愛着形成と母親役割の獲得をめざします。

●本講座はできるだけ全講座に参加できる方を対象にしています。第4回・第5回は受講者様のご出産に合わせて日程調整を行い、改めてご連絡させていただきます。

第1回(妊娠期)

心と体を温めて分娩に向けたリラックス法①

6月21日(木) 10:00~12:00

第2回(妊娠期)

心と体を温めて分娩に向けたリラックス法②

7月12日(木) 10:00~12:00

第3回(妊娠期)

心と体を温めて赤ちゃん暮らしはじめる準備

8月23日(木) 10:00~12:00

第4回(産褥期)

心と体を温めるベビーマッサージ 基本編

10月下旬~11月初旬

第5回(産褥期)

心と体を温めるベビーマッサージ 応用編

11月下旬~12月初旬

講師 藤田 小矢香・井上 千晶・秦 幸吉
対象 妊娠30週までの妊婦さん (出産予定日が平成30年9月中旬頃) (原則として5回参加できる方) 定員 5~10名
共催:出雲市市民活動支援課



6

模擬患者(SP)養成講座

会場 出雲キャンパス 215実習室 他

「模擬患者」ってご存じですか?医療者教育の中で「設定された患者」を演じる人のことです。最近では医療者教育における「模擬患者」の果たす役割が重要視されてきています。興味関心のある方であればどなたでもできますが、教育効果がある模擬患者を演じるためにはある程度のトレーニングが必要です。この講座では「模擬患者」になるためのトレーニングを行います。この講座を受講することで、受講者自らのコミュニケーションを見直す機会ともなりますし、医療者とのより良いコミュニケーションにもつながると思います。

① 5月22日(火) 16:30~18:00

② 6月19日(火) 16:30~18:00

③ 7月31日(火) 16:30~18:00

④ 9月18日(火) 16:30~18:00

⑤ 10月25日(木) 16:30~18:00

講師 松本 支智江・吉川 洋子・岡安 誠子・平井 由佳
川瀬 淑子・梶谷 麻由子
対象 一般(原則として5回参加できる方) 定員 10名

共催:しまね模擬患者の会

7

災害対応基礎講座

会場 出雲キャンパス 215実習室

災害への備えは大丈夫ですか?最近の非常食は、いろいろな種類があります。実際に作って食べてみましょう。また、災害時だけでなく、いざという時にも役立つ搬送法も一緒に学びます。災害時の初期対応について、皆さんと一緒に考えていきましょう。

●携帯電話・スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。

第1回:災害に対する備えについて

9月7日(金) 14:30~16:00

第2回:災害時の搬送法について

9月14日(金) 14:30~16:00

講師 渡邊 克俊・平井 由佳・小田 香澄・中谷 陽子
松本 祐香
対象 一般(原則として2回参加できる方) 定員 10名程度

共催:出雲市市民活動支援課

プレパパ・ママ講座 —体験者や赤ちゃんから学ぼう！ 妊娠・出産・子育て—

会場) いずも子育て支援センター

初めての妊娠中は、赤ちゃんを迎える喜びと共に不安もいっぱい。そんなプレパパ・ママが安心して出産育児を迎えられるよう、赤ちゃんが「先生」になって教えてくれる講座です。講話と実技30分の後には、「赤ちゃん」とご両親が交流し、先輩の体験談を聞いたり、抱っこやおむつ交換の体験をさせていただきます。「赤ちゃん」が“不安”を“笑顔”に変えてくれる講座です。

- 動きやすい服装でお出掛けください。
- 水分補給は各自でご準備ください。

9月2日(日) 10:00~11:30

講師) 長島 玲子・三瓶 まり・井上 千晶・中谷 陽子

対象) 初めて出産を迎えるご夫婦 定員) 各5~6組
3~5か月の赤ちゃんと保護者 共催) 出雲市市民活動支援課

炎症性腸疾患食事学習会 「楽しく作って美味しく食べる」

会場) 出雲キャンパス 5号館調理実習室

「みんな食事はどうしているんだろう?」「何を食べたら良いかわからない。」「食べられない物ばかりで悲しい。」と思っておられる方、家族みんなで食事を楽しむ秘訣を伝授します。食事を食べながらおしゃべりして、日ごろの不安を解消!楽しく作って美味しく食べる学習会です。気軽にご参加ください。

- エプロンと三角巾をご用意ください。

7月22日(日) 10:00~13:00

講師) 名和田 清子・中川 忠彦

対象) 炎症性腸疾患患者とその家族、関係スタッフ 定員) 20名程度
共催) 出雲保健所、倶楽部UCD

火事知らずのおひとりさまメニューご紹介

会場) 出雲キャンパス 5号館調理実習室

電子レンジで作る簡単バランスメニューをご紹介します。「食事を作るのがおっくう」「食べるのがめんどろ」と思っておられる方、料理をしたことがない方、ぜひご参加ください。美味しい体験あり。食べて元気になる講座です。毎日の食事が楽しみになります。

- エプロンと三角巾をご用意ください。 ●材料費200円をご用意ください。

9月26日(水) 13:00~15:00

講師) 今中 美栄・世良 希美

対象) 一般 定員) 10名~20名 共催) 出雲市市民活動支援課



高齢期の低栄養予防のための講座 —加齢に負けないために—

会場) 出雲キャンパス 5号館237講義室

高齢者の低栄養は高齢化社会を迎えた日本の社会問題です。高齢者では、メタボリックシンドロームや肥満よりも「低栄養」に注意した方がよいことが、さまざまな研究で明らかとなっています。低栄養状態になると筋肉が落ち筋力が低下し、日常生活に支障をきたすばかりでなく、抵抗力も落ちるので感染しやすく、病気になっても回復が遅れ、寝たきりになるリスクが高まります。低栄養の予防には、自分の栄養状態に関心を持ち、正しい知識をもって食生活を送っていくことが大切です。「自分は元気だから低栄養なんて関係ない」「食が細くなったのは年のせい」などと思っはいませんか?元気で長生きするための食生活について一緒に考えてみませんか。

第1回:高齢者の低栄養について(担当:中山 真美)

7月5日(木) 14:00~15:30

第2回:低栄養・在宅医療における
栄養サポート(担当:中山 真美)

7月12日(木) 14:00~15:30

第3回:元気で長生きするための食生活
(担当:馬庭 章子・金本 由紀子)

7月19日(木) 14:00~15:30

第4回:高齢者の嚥下機能と嚥下障害
(担当:高見 由美)

7月26日(木) 14:00~15:30

講師) 中山 真美
馬庭 章子(医療法人医純会すざうら医院管理栄養部管理栄養士)
金本 由紀子(医療法人医純会すざうら医院管理栄養部管理栄養士)
高見 由美(えだ整形外科クリニック副院長訪問リハビリテーション部部長)

対象) 一般・医療介護職員 定員) 40名

共催) 出雲市市民活動支援課

平成30年度 島根県立大学出雲キャンパス サテライトキャンパス 公開講座プログラム

2 論語教室

会場) サテライトキャンパス

論語は、今から約2,500年前の中国で活躍した孔子の教えをまとめた書物です。

サテライトキャンパスでは、出雲市内の小学生を対象に、「論語教室」を開講しています。

子どもたちの道德教育やコミュニケーション力の向上のみならず、子どもたちが論語を素読する元気な声が地域に響き渡り地域活性につながることを期待しています。

期間) 4月~7月(土) 9:30~11:15(第1回は4月14日(土)から)

講師) 小倉 雅介(元ごうぎん島根文化振興財団「尚風館」講師)

対象) 出雲市内小学生(4~6年生) 定員) 20名 申込締切) 4月4日(水)



3 出雲を元気に!

「健康活動の輪」づくり始めませんか?(5回シリーズ)

会場) サテライトキャンパス

地域住民が自主的に健康イベントを企画、実施、運営する体験講座です。学生さんの参加も大歓迎です。世代を超えて出雲を元気にする企画を考えましょう!

5月31日(木) 18:30~20:00 イベント実施に向けての目標設定を行う

7月26日(木) 18:30~20:00 プログラム作成と媒体づくり

9月27日(木) 18:30~20:00 媒体づくりとリハーサル

11月29日(木) 18:30~20:00 タイムスケジュールと準備物の確認とリハーサル

3月12日(火) 18:30~20:00 イベント実施と感想会

講師)

今中 美栄
中畑 典子

対象)

一般及び学生
(5回参加できる方)

定員)

10~20名

4 ブラジル人親子の健康交流会

会場) サテライトキャンパス

出雲市に住んでいるブラジル人親子の皆さんを対象にした、簡単なミニ講座と、看護学生との交流会です。お子さんと一緒に参加してください。

5月13日(日) 10:00~11:00 身近な材料を使って子どもと遊ぼう

10月13日(土) 10:00~11:00

6月3日(日) 10:00~11:00 予防注射の受け方ポイント

11月4日(日) 10:00~11:00

7月1日(日) 10:00~11:00 ベビーマッサージ

12月1日(土) 10:00~11:00

講師)

高橋 恵美子
阿川 啓子
井上 千晶
看護学生3~4名

島根県立大学出雲キャンパスの教育研究の活用、社会貢献の拠点として、出雲市駅北に出雲キャンパス サテライトキャンパスを開設しております。このサテライトキャンパスを公開講座の会場として活用し、「いずも健康市民大学」「論語教室」「健康活動の輪づくり始めませんか?」「ブラジル人親子の健康交流会」の4つの講座を開講いたします。

後期

申込期限
8月17日
(金)

開講式 **9月6日(木)** 13:00~13:30

1

●認知症の人の思いを大切にしたい認知症医療・ケア

これまで認知症の人は十人十色と言われて、認知症医療やケアは一般化されることはありませんでした。しかし、多くの認知症の人たちの思いから得られた知見として、認知症になりゆく経過には、認知症に対する「恍惚の人」的認知症観(マイナスイメージ)によってつくられる心理社会的な構造(「からくり」と呼ぶ)があることがわかっています。偏見に満ちた認知症観が変わらない限り、多くの認知症の人がこの「からくり」にはまりやすく、BPSDに発展する可能性が高くなります。認知症医療・ケアを行う人は、「からくり」を理解することで、BPSDへの対処法を知ることができるだけでなく、認知症の人と家族・介護者を支援することができます。

講師 高橋 幸男(エスボアール出雲クリニック 院長)

9月6日(木)
13:30~14:30

2

●ココナッツオイルで生活習慣病を予防しましょう!

ココナッツオイルは肥満、動脈硬化、糖尿病、うつ病、認知症、がんなどの生活習慣病予防に効果があることがわかってきました。この講座を機会に、万能の油ココナッツオイルの正しい摂取法をご理解されて、生活習慣病にならない体になられることを期待します。

講師 秦 幸吉

9月13日(木)
13:30~14:30

3

●情報社会におけるヘルスリテラシー

わが国の健康志向は高まっており、テレビ・雑誌・インターネットでは健康情報が溢れています。それらの中から、いかに有用な情報を選び、自分の生活へ活用していくかについて考えたいと思います。パソコン、スマートフォンなどによるWEB検索からテレビ・雑誌の情報の吟味まで、具体的な事例を交えて学びます。

講師 岡安 誠子

9月20日(木)
13:30~14:30

4

●笑って元気! 笑いヨガ

近年、笑いが心身の健康に有効であると明らかになってきました。「笑いヨガ」は、笑いの体操とヨガの呼吸法をあわせたものです。難しいポーズではなく、誰でもできる笑いの健康法です。まずは体験してみましょう。

- 体を動かしやすい服装でお越しください。
- 水分補給の準備は各自でお願い致します。

講師 石橋 鮎美

9月26日(水)
13:30~14:30

●健康栄養学講座 Part2 食と健康の深い話

食と健康について、正しい最新の情報を、深く、分かりやすくお話しします。Part2では、生活習慣病および介護予防と食事の関係についてお話しします。

●肥満、血管疾患と食事

10月4日(木) 13:30~14:30

講師 細川 優・多々納 浩

●ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症予防のための食事

10月11日(木) 13:30~14:30

講師 名和田 清子・福田 詩織



いずも
健康市民
大学

論語
教室

健康活動の
輪づくり
始めませんか?

ブラジル人
親子の
健康交流会

7

●骨太な子どもを育てるためのクッキング

- 出雲キャンパス5号館調理実習室で行います。
- エプロンと三角巾、材料費500円をご用意ください。

10月18日(木) 10:30~13:00

講師 中畑 典子・石田 千津恵

8

●噛むこと、飲み込むことが難しい高齢者の食事について

10月25日(木) 13:30~14:30

講師 荒井 恵美子

9

●ゼロからわかる資産運用入門 シーズン2

正しく賢い投資は長期にわたって資産を守るための強力な道具になります。また、最近ではイデコやニーサといった資産運用を有利にする制度が整備されており、これらの制度を上手く活用すれば、老後の資金作りを有利に進めることができます。講座では、投資や資産運用の未経験者・初心者を対象に、お金の賢い運用方法について基礎の基礎から学んでいきます。

講師 木村 秀史(島根県立大学 浜田キャンパス)

11月1日(木)
13:30~14:30

10

●「源氏物語」の「もの思ひ」を考える

「源氏物語」は、世界に誇る日本の古典文学です。人間の喜怒哀楽を心の装を分け入って、ここまで深く鋭く丁寧に描いたものは他に例がありません。講座では、「もの思ひ」から病いを得、やがて死に至る女君「紫上」に焦点を当て、「人間如何に生きるべきか」を問い直してみたいと思います。

講師 三保 サト子(島根県立大学短期大学部名誉教授)

11月8日(木)
13:30~15:00

11

●歴史のなかの金・銀・銅・鉱山文化の所産

歴史のなかの金銀銅はマテリアルとしての価値以上に、社会の変革や文化の創造に大きな影響を与える存在でした。希少性が高いため主に貿易で利用され、その代わりに海外から様々な文物がもたらされました。講座では金銀銅から見た日本の歴史や文化を考えます。

講師 仲野 義文(石見銀山資料館 館長)

11月22日(木)
13:30~14:30

12

●「松江を本の街に」 ～本をめぐる2つの活動から～

子どもや若者の読書離れが話題となる一方で、書店や図書館の形態の多様化、各地で開催される地域ぐるみのブックイベント、いわゆる「マイクロ・ライブラリー(*1)」の展開など、本をめぐる場の状況は、新たな広がりを続けています。松江にて「BOOK在月(*2)」「Book Valley(*3)」の活動に2013年から関わり、出会ったこと、見えてきたものについてお話しします。これから皆様、本をめぐる場に関心を持ち、活動に参加するきっかけになれば幸いです。

(*1):公共や大学・企業スポンサーではなく、個人の方で行われている小さな図書館
(*2):出雲に神様が集う神在月になぞらえて命名。松江に本と本好きが集うイベント
(*3):魅力的なゲストのブックレビュー(おすすめ本の紹介)を中心としたイベント

講師 綾仁 千鶴子(BOOK在月実行委員会委員・BookValley主宰)

11月29日(木)
13:30~14:30

開講式 **11月29日(木)** 14:30~15:00

お申込方法



島根県立大学出雲キャンパス サテライトキャンパス 公開講座

いずも健康市民大学

「ハガキ」「電話」「電子メール」にて下記必要事項を明示の上、お申し込みください。

お申し込み必要事項

- ①氏名 ②住所 ③連絡先(電話番号等)
- ④希望される課程(「前期課程」か「後期課程」)

- 受講に際しては、受講決定通知を送付します。
- 申込み後に受講できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
- 当日の受付は、講座開始の30分前から会場にて行います。

論語教室

●お問合せ
看護栄養交流センター/TEL 0853-20-0220

出雲を元気に! 「健康活動の輪」づくり 始めませんか?

●お問合せ
看護栄養交流センター/TEL 0853-20-0220

ブラジル人親子の健康交流会

●お問合せ
阿川 啓子/TEL 0853-20-0364

会場案内図

サテライトキャンパス アクセス

●JR
「JR出雲市駅」下車...徒歩5分



出雲市駅北町1番地
夢屋テナントビルF棟2階
(モスバーガー出雲駅北店様南側)

※会場には駐車場がありません。公共交通機関
か付近の有料駐車場をご利用ください。
※サテライトキャンパスは、建物の構造上、車椅子
の対応ができません。



出雲キャンパス アクセス

- 一畑電鉄
「川跡駅」下車...徒歩5分
- 川跡駅へは
「電鉄出雲市駅」から...10分
「松江しんじ湖温泉駅」から...40分
「雲州平田駅」から...10分
「出雲大社前駅」から...10分

島根県立大学 出雲キャンパス 公開講座

「ハガキ」「電話」「電子メール」にて下記
必要事項を明示の上、お申し込みください。

お申し込み必要事項

- ①氏名 ②住所 ③連絡先(電話番号等)
- ④希望講座名 ⑤車イスの使用希望の有無

- 単独講座で受講できます。
- 受講の決定は先着順とします。受講決定通知は原則行いません。
(ただし受講できない場合は連絡いたします。)
- 申込み後に受講できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
- 当日の受付は、講座開始の30分前から会場にて行います。

申込期限
各講座
第1回開催日の
2週間前

【申込先】

〒693-8550
島根県出雲市西林木町151
島根県立大学出雲キャンパス
看護栄養交流センター
TEL 0853-20-0220
i-koryu@u-shimane.ac.jp



お問い合わせ先 島根県立大学出雲キャンパス 看護栄養交流センター
TEL:0853-20-0220 FAX:0853-20-0201
E-mail:i-koryu@u-shimane.ac.jp

平成30年度

島根県立大学出雲キャンパス

公開講座

本学では「開かれた大学」を目指して、地域の皆さんとの交流を大切にしたいと考えています。どうぞ参加ください。



受講料 無料

※講座によっては材料費等が必要な場合があります。

もくじ

- 島根県立大学 出雲キャンパス サテライトキャンパス 公開講座 …P1,2,6
- いずも健康市民大学 論語教室 「健康活動の輪」づくり 始めませんか? ブラジル人親子の健康交流会 …P3~5

- 島根県立大学 出雲キャンパス 公開講座 …P3~5
- お申込み方法 および お問い合わせ …P7



〒693-8550 島根県出雲市西林木町151
ホームページ <http://www.u-shimane.ac.jp>

後援：島根県・島根県教育委員会・出雲市・出雲市教育委員会・島根日日新聞社・エフエムいずも



平成30年度 島根県立大学出雲キャンパス サテライトキャンパス公開講座プログラム



いずも健康市民大学

会場 サテライトキャンパス

多様な分野の専門的な内容を継続的に学習し、健康づくり等の自主的な活動や豊かな市民生活について考えます。
※前期・後期各12回シリーズです。8回以上参加された方には「修了証」をお渡しします。

前期

申込期限
4月23日(月)

開講式 5月10日(木)13:00~13:30

1 認知症予防最前線 5月10日(木) 13:30~14:30

認知症を予防する対策には、認知症になりにくい生活習慣を継続的に行うものと、認知症で落ちる能力を簡単なトレーニングで鍛えるものがあります。これらを早期に長く続けていくことで、認知症を発症せずに過ごしたり、認知症になる時期を遅らせたりできる可能性が高まります。講座では最新の話題を取り入れながら、予防法について考えていきます。

講師 山下 一也

2 この物忘れは大丈夫?!それとも認知症?! 5月17日(木) 13:30~14:30

加齢と認知症の物忘れの違いを日常生活の変化を例に挙げながらお伝えし、認知症の早期発見のポイントを学びます。また、認知症の方が日々どのような心情で過ごしているのかをお伝えし、地域で暮らす認知症の方への関わり方を一緒に考えていきたいと思います。

講師 荒木 さおり

3 ココナッツオイルで生活習慣病を予防しましょう! 5月24日(木) 13:30~14:30

ココナッツオイルは肥満、動脈硬化、糖尿病、うつ病、認知症、がんなどの生活習慣病予防に効果があることがわかってきました。この講座を機会に、万能の油ココナッツオイルの正しい摂取法をご理解されて、生活習慣病にならない体になられることを期待します。

講師 秦 幸吉

4 食を楽しむ ~味覚に影響する要因を解き明かす~ 5月31日(木) 13:30~14:30

ヒューマンセンサーの一つである「味覚」に影響する環境要因と宿主要因について概説し、リンゴを使って美味しく食べる秘訣を考えましょう。

・味覚とは ・味覚に影響する宿主要因について ・味覚に影響する環境要因について ・リンゴを美味しく食べる秘訣

講師 吾郷 美奈恵

5 サクセスフルエイジング実践講座 6月7日(木) 10:30~13:30

健康づくりの基本「栄養・運動・休養」を体験する講座です。健康習慣を身に付けて元気に年を重ねるコツを紹介します。昼食は近くの公園で健康弁当、食後はちょっと身体を動かして、リラクゼーションの体験をします。

●健康弁当500円をご用意ください。

講師 今中 美栄・福田 詩織

6 仏教の伝来とインド音楽 ~和讃・御詠歌や子守唄に残る古代インド悠々の響き~ 6月14日(木) 13:30~15:00

仏教には、お経を節回し豊かに歌う声明という声楽がありますが、インドの民族楽器を代表するシタールなどで演奏される古典音楽も古代の声明にルーツがあり、インド音楽とお念仏は音階の点でも旋法(節回し)の点でも非常によく似た響きを持っています。講座では、インドの弦楽器シタールの弾き語り、インドの瞑想曲がシルクロードを経由してはるばると日本に伝えられ、梵唄から講讃・和讃へ、そして御詠歌や子守唄へと伝承されてきた跡を辿り、古代インド悠々の響きを味わっていただきたいと思います。

講師 瀬古 康雄(元島根県立大学短期大学部教授)

7 健康栄養学講座 Part1 食と健康の深い話 6月21日(木) 13:30~15:00

栄養・食生活は、人々が健康な生活を送るために欠くことのできない営みです。食と健康について、正しい最新の情報を、深く、分かりやすくお話しします。

講師 亀山 良子

8 遺伝子と食事 6月28日(木) 13:30~14:30

講師 安藤 彰朗・直良 博之・原田 永勝

9 食品の機能性と疾病予防 7月5日(木) 13:30~14:30

講師 赤浦 和之・籠橋 有紀子

10 マス・コミ報道に観る「反・知性」主義への対応 ~不関心層拡大への懸念~ 7月12日(木) 13:30~14:30

「反・知性」主義の傾向が顕著です。本来「個人の自由な意思表示の場」として有意義なメディア=SNSの機能を逆手に取った「暴言・虚言」が蔓延し、このような風潮をチェックする役割を担うはずのマス・コミ、ジャーナリズム界は弱体化しています。昨今の「情報化社会」をどう捉え何を判断材料とすべきか。戦後培ってきた日本人の「知と理」という価値を基に考えてみたいと思います。

講師 瓜生 忠久(島根県立大学浜田キャンパス)

11 火山と健康 ~三瓶山を例に~ 7月19日(木) 13:30~14:30

島根県の中央にそびえる三瓶山は、中国地方で最も新しい活火山です。講座では、三瓶山周辺の自然や、これまでの火山活動を紹介し、火山が健康に及ぼす影響について考えます。

講師 遠藤 大介(三瓶自然館サヒメル 研究員)

12 出雲大社門前町の発展と住人の生活 7月26日(木) 13:30~14:30

縁結びで名高い出雲大社は、伊勢神宮とともにわが国を代表する神社の一つです。この出雲大社のお膝元に位置するのが、杵築(大社町の一部)です。出雲大社の参詣客を相手にした商売やそれに関連した諸産業で発展した町です。ここでは、①出雲大社門前町はいかにして形成されたか、②杵築(出雲市大社町の一部)が門前町として大きな発展を遂げた理由は何か、③杵築の住人たちはどのような暮らしを営んでいたかなどについて、時代に即しながら考えてみたいと思います。

講師 山崎 裕二(公益財団法人いづも財団 事務局長)

閉講式 7月26日(木) 14:30~15:00

平成 30 年 4 月 12 日
島根県立大学松江キャンパス
地域連携課
担当：藤原
電話：0852-28-8322

平成 30 年度 公開講座「椿の道アカデミー」の開催について (松江キャンパス)

- 目 的 島根県立大学松江キャンパスでは、地域の皆様の生涯学習の場を提供するため、平成 30 年度公開講座「椿の道アカデミー」を開講いたします。
- 期 間 平成 30 年 5 月～平成 31 年 2 月 (詳細はパンフレットを参照のこと)
- 会 場 島根県立大学松江キャンパス 体育館研修室 等
(詳細はパンフレットを参照のこと)
- 申込受付 対 象 者：主に社会人の方
期 間：平成 30 年 4 月 2 日 (月)～平成 30 年 4 月 20 日 (金)
参加方法：郵便・FAX・メールでお申込みください。詳しくはパンフレットまたは ホームページをご覧ください。
- 受講料 無料
ただし、椿の道アカデミー会員として 2,000 円の登録料が必要です。
講座によりテキスト代など実費が必要な講座もあります。
- 主 催 島根県立大学松江キャンパス
- 内 容 総合文化講座、出雲人論、はじめての古文書、しまね消費生活まちづくり講座、資格取得を目指すワープロソフト Word 応用講座など計 14 講座をご用意しています。受講対象は、社会人の方を中心に各講座によります。平成 30 年度は、スキルアップを目指す社会人の方や、夏休みの小学生親子を対象とした講座など新規講座も開講いたします。パンフレットは 3 月下旬に松江市内の公民館・図書館などの公共施設に配布しています。



11 地域社会の心理学II [全3回] **連携** まつえ市民大学連携講座

地域社会のさまざまな課題について、心理学(特に社会心理学)分野の応用から、最新動向を紹介し、前回の受講がなくても大丈夫です。食行動、安心安全、震災支援、観光、購買行動、ホスピタリティなどがテーマです。

開催日・時間	講師
① 7/31(火) 15:00 ~ 16:20	飯塚由美 短期大学部 保育学科教授
② 8/25(土) 14:00 ~ 16:00	
③ 9/29(土) 14:00 ~ 16:00	

定員 20名 **会場** 3号館第2視聴覚室

12 声を出して歌ってみよう! **連携** まつえ市民大学連携講座

簡単なヴォイストレーニング、歌の楽しみ方についての講座です。

対象 お子さんから大人の方まで

開催日・時間	講師
8/4(土) 13:00 ~ 14:30	渡邊寛智 短期大学部 保育学科講師

定員 30名 **会場** 音楽棟音楽室

13 親子のための夏休み躰道教室 [全2回] **たいどう**

この講座は、躰道(たいどう)という空手道をもとに新しく体系化されたアクロパティックな武道を通じて、親子で躰(からだ)を動かすことの楽しさを感じてもらいながら、心身を鍛えることを目的とします。落ち着きがなく、集団行動が苦手な子どもにも楽しく、自信をつけてもらえるような指導を行います。

開催日・時間	講師
① 7/28(土) 9:30 ~ 11:00	内山仁志 人間文化学部 保育教育学科准教授
② 8/25(土) 9:30 ~ 11:00	

定員 小学生親子 10組 **会場** 体育館アリーナ

備考 別途保険料が必要です

躰道とは?

躰道 予告編
<https://exfit.jp/archives/3609>



14 文化資源探求講座:小泉八雲「日本海に沿って」の舞台を訪ねる

1891年8月の2週間にわたる八雲とセツの新婚旅行は、紀行文「日本海に沿って」の原体験となりました。作品の舞台である鳥取県大山町の木の根神社、妙元寺、琴浦町八橋の中井旅館、八橋海岸、花見瀧墓地などを訪ねます。また、重要伝統的建造物群保存地区である大山町所子にも立ち寄ります。

開催日・時間	講師
11/17(土) 9:00 ~ 17:00 (8:45 大学集合)	小泉凡 小泉八雲記念館長・本学名誉教授 岡部康幸 NPO 法人出雲学研究所会員・元山陰中央新報社論説委員

定員 20名 **備考** 参加費 3,500円(入館料・昼食費等。当日徴収します)申込多数の場合は、初めて本講座に参加される方を優先します。

申込方法

受付期間 平成30年 4月2日(月) ~ 4月20日(金) 当日消印有効

1 右記の必要事項を明記のうえ、郵便・FAX・メールのいずれかの方法でお申し込みください。

- ①希望講座名(何講座でも可) ②住所 ③受講者氏名(フリガナ)
- ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号(日中の連絡先)
- ⑦メールアドレス ⑧交通手段

※18歳以下の方は、学校名、学年、保護者氏名もご記入ください。
※お申込みの際にお預かりした個人情報は、椿の道アカデミー以外には使用いたしません。

2 本学より受講決定の可否について通知書をお送りします。(4月末頃)

3 椿の道アカデミー会員★にご登録ください。
(年間登録料 2,000円。登録方法は受講決定通知書内でお知らせします)

※県立大学・島根大学の学生、高校生以下は登録料不要です。
※受講決定は先着順に行います。 ※申込が少ない場合、講座を中止する場合があります。

★公開講座のほか、キャンパス内の図書館等が利用できます。また講座中の事故によるケガを傷害保険により補償します。

椿の道アカデミーHP



申込み先・お問合せ

郵便
〒690-0044 松江市浜乃木 7-24-2
島根県立大学
松江キャンパス 公開講座係

FAX 0852-20-0267

メール tubaki@u-shimane.ac.jp

お問合せ TEL 0852-28-8322
(土・日・祝除く 9:00~17:00)

椿の道

アカデミー



「椿の道アカデミー」は、島根県立大学松江キャンパスによる、地域の皆さまのための公開講座です。さまざまなライフスタイルに合わせ、幅広い時間帯と多彩な講座をご用意しています。「学び」のひと時を、どうぞ一緒に!

受講料 無料
登録料のみ
※一部有料講座あり



島根県立大学
島根県立大学短期大学部
松江キャンパス
URL : <http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>

しまね地域共生センター
Shimane Center for Enrichment through Community, The University of Shimane Junior College

平成30年度
島根県立大学 松江キャンパス 公開講座



キャンパスへのアクセス

駐車台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

市営バス(1番のりば・南循環外回り)約30分。「県立短大前」下車、徒歩1分

JR松江駅から車で15分 / JR乃木駅から車で5分

松江中央ランプ・松江西ランプより車で約2~3分



1 総合文化講座 [全9回] (連携) まつえ市民大学連携講座

本講座は、松江キャンパスの教員のほか、浜田キャンパスや出雲キャンパスなどの教員がそれぞれ異なった専門から「文化」についてお話しします。

定員 60名
会場 体育館研修室または大講義室

開催日・時間	プログラム	講師
① 6/6	「少女」像と日本の文化	渡部周子 短期大学部 総合文化学科講師
② 6/27	異文化体験を考える	ダスティン キッド 短期大学部 総合文化学科講師
③ 7/11	映画・映像文化と政治・社会～「しまね映画祭」上映作品に観る映画作家の自己表現～	瓜生忠久 総合政策学部 総合政策学科教授(浜田キャンパス)
④ 7/25	団塊の世代が求める家族とは —世界に一つしかないあなたの家族—	平松喜美子 大学院看護学研究科教授(出雲キャンパス)
⑤ 8/1	日本の教育の「これまで」と「これから」 ～国語の授業を中心に～	古賀洋一 人間文化学部 地域文化学科講師
⑥ 9/26	日本民俗芸能論—芸能の地方伝播と民俗化	中野洋平 人間文化学部 地域文化学科講師
⑦ 10/10	文化的背景と訪問看護の特徴	阿川啓子 看護栄養学部 看護学科(在宅看護論)講師(出雲キャンパス)
⑧ 10/24	詩になることば	山根繁樹 短期大学部 総合文化学科教授
⑨ 11/14	座敷わらしとパンシー ～「妖怪の国」日本と「妖精の国」アイルランド	小泉凡 小泉八雲記念館長・本学名誉教授

2 源氏物語は何を描いたか [全2回] (連携) まつえ市民大学連携講座

私たちは、主人公光源氏とその生涯を共にしました。見えてきたのは何でしょう。私はいつも、藤原定家の歌を思い出します。『見渡せば 花も紅葉も なかりけり うらの宮屋の 秋の夕暮れ』身辺整理の結びに、紫の上の手紙を燃やす源氏が見ていたものを、そんな源氏の姿を描く作者が見ていたものを、一緒に考えてみたいと思います。

開催日・時間	プログラム	講師
① 10/17	光源氏の生涯から見た源氏物語	三保サト子 本学名誉教授
② 11/14	紫の上の生涯から見た源氏物語	

定員 60名 **会場** 体育館研修室

3 出雲人論 [全5回] (連携) まつえ市民大学連携講座

古代に繁栄していた出雲は、やがて大和王権に征服されるのですが、その後出雲はどのような歴史をたどるのでしょうか。特に出雲人の気質気風の形成に焦点を当てて考えてみたいと思います。

定員 60名
会場 体育館研修室

開催日・時間	プログラム	講師
① 6/15	大町桂月の出雲人論	藤岡大拙 本学名誉教授・元学長・NPO法人出雲学研究所理事長
② 7/20	古代出雲の繁栄と敗北	
③ 8/17	閉鎖世界の形成と出雲弁	
④ 8/31	敗北の揺曳	
⑤ 9/21	出雲人氣質	

4 椿の道読書会 [全9回]

毎回、1冊、課題図書を読んで来てもらって、その本についての感想を話し合います。課題図書は、それぞれがおすすめの本など話し合いて決め、様々なジャンルのものを読みます。学生との合同読書会も予定しています。

開催日・時間	講師
① 5/21 ④ 9/10 ⑦ 12/17 ② 6/18 ⑤ 10/15 ⑧ 1/21 ③ 7/23 ⑥ 11/19 ⑨ 2/18	北井由香 本学図書館主任

定員 15名 **会場** 図書館第1グループ閲覧室

5 はじめての古文書 [全10回] (備考) 初回にテキストを販売します。天野清文・実松幸男『はじめての古文書教室』天野出版工房/吉川弘文館(発売) (2005年)2,592円

江戸時代に作成された文書の大半は、いわゆる「くずし字」で書かれています。今日ではくずし字を読むことは特別な技能となってしまいましたが、かつて読み書きできる人は誰もがくずし字を読み、書いていました。本講座では、寺子屋方式でくずし字の読解に挑戦します。初心者の方を対象とした講座です。

開催日・時間	講師
① 5/17 ⑤ 9/20 ⑧ 12/20 ② 6/21 ⑥ 10/18 ⑨ 1/17 ③ 7/19 ⑦ 11/15 ⑩ 2/21	杉岳志 人間文化学部 地域文化学科講師

定員 10名 **会場** 図書館第1グループ閲覧室

6 しまね消費生活まちづくり講座 [全2回] (連携) まつえ市民大学連携講座

この講座では、「消費者市民社会」が島根で広がるように、「消費生活」と「まちづくり」を結びつけて考える視点を、皆様にご提供できる場を目指しております。

開催日・時間	プログラム	講師
① 6/12	地域資源を消費する住生活	藤居由香 人間文化学部 地域文化学科准教授
② 7/10	消費者の買い物がまちをつくる	

定員 40名 **会場** 図書館棟第2PC 演習室

7 ワープロソフトWordで作る簡単なチラシ [全4回] (連携) まつえ市民大学連携講座

デザイン専用のソフトがなくても、「Word」で写真や文字の配置を工夫することでビジネス文書とはまた違った「お知らせ」や「チラシ」を作ることができます。Wordをもう少し活用したいと思っている方向向けの講座です。

開催日・時間	プログラム	講師
① 10/10	ワードの基本操作・設定	小倉佳代子 本学非常勤講師
② 10/17	画像の加工・文字の配置	
③ 10/24	チラシ作成	
④ 10/31	チラシ完成・印刷の設定	

対象 パソコン入力のできる方 **定員 10名** **会場** 図書館棟第2PC 演習室

8 資格取得を目指す、ワープロソフトWord応用講座 [全10回]

仕事で利用することが多い「Word」を、さらに活用するための上級者コースです。「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門2級」取得を目指します。(講座の最終日の受験は任意)

対象 中央職業能力開発協会主催の公的資格「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門2級」取得を目指します。日常的にワードを使用している方で、さらに技術の向上を目指したい方向向けです。(基準:タイピング速度400字/10分～)

定員 10名
会場 図書館棟第2PC 演習室

開催日・時間	プログラム	講師
① 5/23	ワード操作の確認、ファイル・フォルダ操作	小倉佳代子 本学非常勤講師
② 5/30	文字入力・編集	
③ 6/6	書式設定、インデント	
④ 6/13	段組み、作表	
⑤ 6/20	複雑な作表	
⑥ 6/27	図形・テキストボックスを利用した地図作成	
⑦ 7/4	画像の配置、ページ設定	
⑧ 7/11	「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門2級」試験対策①	
⑨ 7/18	「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門2級」試験対策②	
⑩ 7/25	「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門2級」試験対策③	

*別途テキスト代が必要です。受験希望の方は受験料が必要です。

9 資格取得を目指す、表計算ソフトExcel初級講座 [全8回]

「Excel」をなんとなく使っているけど、もう少しちゃんと使えるようになりたい!という方向向けの「Excel」の基本を学ぶコースです。「コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級」取得を目指します。(講座の最終日の受験は任意)

対象 中央職業能力開発協会主催の公的資格「コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級」取得を目指します。エクセルを利用したことがあり、表やグラフをきちんと作りたい方向向けです。

開催日・時間	プログラム	講師
① 5/22	セル・行・列の操作、計算式	小倉佳代子 本学非常勤講師
② 5/29	関数①	
③ 6/5	関数②	
④ 6/19	表の作成	
⑤ 6/26	並べ替え	
⑥ 7/3	グラフの作成	
⑦ 7/17	「コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級」試験対策①	
⑧ 7/24	「コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級」試験対策②	

定員 10名 **会場** 図書館棟第2PC 演習室

*別途テキスト代が必要です。受験希望の方は受験料が必要です。

10 表計算ソフトExcelの住所録とワープロソフトWordで作る年賀状 [全3回] (連携) まつえ市民大学連携講座

年賀状用のソフトがなくても「Word」で作った文面と「Excel」で作った住所録を利用し、はがきサイズの紙に印刷をすることができます。「Word」と「Excel」を使って年賀状を作ってみませんか。

開催日・時間	プログラム	講師
① 10/20	ワードではがきの裏面を作成	小倉佳代子 本学非常勤講師
② 10/27	エクセルで住所録を作る	
③ 11/10	裏面の完成とエクセルの住所録を利用した宛名印刷	

対象 パソコン入力のできる方 **定員 10名** **会場** 図書館棟第2PC 演習室

平成 30 年度 NEAR センター市民研究員の募集 及び NEAR センター交流懇談の集いの開催について

島根県立大学では、平成 30 年度「北東アジア地域研究センター市民研究員」を募集しています。

「北東アジア地域研究センター市民研究員」制度は、本学の北東アジア地域研究センター（NEAR センター）の研究活動に広く一般市民の参加を求め、地域の研究者や有識者との連携を強化することにより、NEAR センターの研究活動の活性化並びに大学院教育の充実を図ることを目的として、平成 18 年度に創設したもので、全国的にも珍しいユニークな制度です。また、研究を通じて本学の地域貢献活動の一翼も担っていただいております。

この「北東アジア地域研究センター市民研究員」の概要等を説明させていただくことを主旨として、“NEAR センター交流懇談の集い”を下記のとおり開催します。

記

1. 日 時 平成 30 年 4 月 14 日（土）13：00～16：00
*平成 30 年 4 月 21 日（土）13:00～16:00 に第 2 回を予定しています。
第 1 回に参加出来なかった方もご参加できます。
2. 場 所 島根県立大学交流センター 1 階 研修室
3. 内 容（予定）
北東アジア地域研究センター（NEAR センター）についての概要説明
北東アジア地域研究センター（NEAR センター）市民研究員制度説明
参加者の自己紹介
前年度市民研究員登録者の体験談
4. その他 入場無料
参加申込書による申込が必要です。

※本内容については本学ホームページ（下記リンク先参照）にも掲載しています。

<http://hamada.u-shimane.ac.jp/research/organization/near/>

以上

《2018 年度 NEAR センター市民研究員》を募集！ 《気軽に交流できる 交流懇談の集い》を開催！

- 市民のみなさんの興味と知識を通じて研究センターで交流しませんか？
- グループリサーチサロンを通じた交流、大学院生・本学教員との共同研究、研究会での個人研究の発表等、お互いの興味を深め学びあう全国でもユニークな研究員制度です。
- まずは、交流懇談の集いにお気軽にご参加ください。

4月14日

・ 交流懇談の集い 第1回

- ・4月14日（土）13:00～16:00（昼食会 12:00～ 会費制）
- ・どなたでもご参加になれます（要申込）。
- ・大学院生も参加する昼食会も開催します。
市民の仲間、大学院生、NEARセンター研究員、本学教員と懇談。
- ・大学院生との共同研究*マッチングも始まります。

4月21日

・ 交流懇談の集い 第2回

- ・4月21日（土）13:00～16:00
- ・どなたでもご参加になれます（要申込）。
- ・市民の仲間、大学院生、NEARセンター研究員、本学教員と懇談。
- ・大学院生との共同研究*マッチングも本格化。

5月19日

・ 市民研究員全体会 第1回

- ・5月19日（土）13:00～17:00
- ・市民研究員へ登録申請される方を対象と致します（要申込）。
- ・大学院生との共同研究*マッチングを完了し、研究計画立案へ。
- ・共同研究申請書作成相談会を開催します。

*平成30年度「市民研究員と大学院生の共同研究」助成金の一部には、浜田市から補助金が交付されています。

- ところ 島根県立大学 浜田キャンパス 交流センター
- お申込 「交流懇談の集い」「第1回全体会」参加申込書をご利用ください。
- お問合せ 島根県立大学 事務局 企画調整室（浜田キャンパス）
TEL : 0855 (24) 2201 E-Mail:kikaku@ u-shimane. ac. jp

《2018年度 市民研究員 第1回全体会》

下記の要領でNEARセンター市民研究員第1回全体会を開催します。大学院生との共同研究申請をご希望の方は、「市民研究員登録」をお済ませの上、必ずご出席くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- と き 2018年5月19日(土) 13:00~17:00(終了時刻は予定)
- ところ 本学浜田キャンパス 交流センター
- 次 第 センター長挨拶、アカデミック・サロン、センター研究員自己紹介、市民研究員自己紹介、大学院生自己紹介、記念撮影、共同研究のマッチング等

2018年度 第1回全体会 参加申込書

申込方法

- 1 郵送/FAX：以下の太枠内ご記入の上、そのままお送りください。
 - ◇ 郵送先：〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2 島根県立大学 企画調整室 あて
 - ◇ FAX：0855-24-2208
- 2 電子メール：以下の太枠内と同等の内容をご記載の上、メールをお送りください。
 - ◇ E-Mail：kikaku@u-shimane.ac.jp

締切：5月16日(水)まで

- ※ この全体会は、市民研究員にご登録なさる方にご参加いただくものです。別紙「平成30(2018)年度市民研究員登録申込書」に必要事項をご記入の上、上記住所にご郵送ください。「市民研究員登録申込書」は全体会当日にご持参いただいても結構です。

《5月19日開催のNEARセンター市民研究員 第1回全体会》に参加します。

○ お名前

○ ご住所(〒 -)

電話番号：

E-Mail：

北東アジア地域研究センター市民研究員のイメージ

北東アジアに興味あり

市民の皆さん

地域の研究に興味あり

NEARセンター市民研究員

市民研究員に登録すると...

- ・市民研究員全体会参加
- ・グループ・リサーチ・サロン参加
- ・NEARセンターの各種研究会参加
- ・メディアセンター(図書館)利用
- ・学内刊行物各種贈呈
- ・地域連携推進センターのイベント参加などの機会をご提供

NEARセンター市民研究員

市民研究員は何をするの？

- ⇒研究・交流活動を展開します
- ☆市民研究員全体会、グループ・リサーチ・サロンに参加ください
 - ☆市民研究員相互に、またNEARセンター研究員や本学教員、大学院生たちと北東アジアや地域の課題などを話題に気軽に語り合しましょう

交流懇談の集い 2回開催

第1回 2018.4.14 第2回 2018.4.21

全体会 (18年度は計3回の開催を予定)
市民研究員研究会 (18年度は計2回の開催を予定)

大学院生

NEARセンター
研究員・教員

院生・研究員・教員と
関心分野で意気投合！

共同研究グループ
を作ってください

6月1日までに共同研究計画
書をご提出ください

選考・採択

共同研究経費の一部を助成します

フィールドワークや
文献調査

たとえば、
この助成金で
グループで活動

北東アジア地域へ
研究調査

市民研究員が相互に
関心分野で意気投合！

2つのサロン(研究グループ)で
共同研究？勉強会？読書会？
茶話会？.....etc.

グループ・リサーチ・サロン

研究資金獲得の助走	地域への政策提言	個人研究の深化	成果発表会	年次報告書
-----------	----------	---------	-------	-------

連携

☆共同研究グループには市民研究員の中から共同研究に参画していただき市民の立場からの知識を院生に与えることで、大学院教育にご協力頂きます。今年度末(3月)に共同研究の成果をご報告頂きます。

(グループ構成:市民研究員+院生+研究員・教員)
☆この共同研究は、H28年度より浜田市からも補助金を受けています。5月19日には、共同研究申請書作成相談会を開催予定です。

☆各研究グループには、今年度末(1月)に活動の成果をご報告頂きます。また、この際には従来通り個人の発表も受け付けます。

市民研究員グループ・リサーチ・サロン

NEAR センター
研究員

交流・連携

市民研究員代表委員／連絡会

大学院生

市民研究員

グループ・リサーチ・サロン



北東アジア地域の歴史と文化

【例】史資料（古文書）発掘・解読、北東アジアの言語、宗教など



北東アジア地域の現代的課題

【例】北東アジア諸国の経済関係・企業活動・外交・環境問題・福祉・人的交流など

研究・活動成果

研究資金
獲得の助走

個人研究の
深化

地域への
政策提言

成果報告会

年次報告書

* 平成 28 年度より浜田市からも補助金の交付を受けています。
大学院生と市民研究員の* 共同研究

*** 継続して申込みをされる場合には、以前の申込内容と変更がある箇所のみ、ご記入をお願いします。但し（注）については必ずご確認ください、必要に応じてチェック欄に印をお願いします。**

(2018年4月1日現在)

ふりがな 氏名			
生年月日(年齢)	(西暦) 年 月 日 (満 歳)	性別	男・女
現住所	(〒 -)		
連絡電話番号	() -	F A X	() -
勤務先			
E-mail			
得意とする分野等			
これまでの社会に対する活動等 (職歴・奉仕活動・地域での活動など)			
年 月	事 項		

※ここに記載された個人情報については市民研究員制度に係る事業について北東アジア地域研究センター及び島根県立大学事務局により管理を行います。

(注) 記載された情報【住所・電話番号・メールアドレスの個人情報】について市民研究員全体会の案内及び北東アジア地域研究センター各種資料の送付、その他本学に関する事業についての連絡、資料送付等に使用することに同意したものとします。

なお登録申込書記載の情報提供ができないものについて以下のチェック欄に印をつけてください。

大学院生・NEAR 研究員 (大学院生・市民研究員・NEAR 研究員の共同研究事業に使用。)

市民研究員代表委員 (グループサロン・その他市民研究員間の交流等に使用。)

平成 30 年 4 月 12 日
島根県立大学 出雲キャンパス
担当：小林 洋貴（教務学生課）
電話：0853-20-0385

【資料 4】

「新入生歓迎バスツアー」の開催について

島根県立大学出雲キャンパス新入学生を対象としたバスツアーを開催します。
今年度は出雲市の歴史についての講演を受講し、その後出雲大社を参拝し、神門通りでまちあるきを行い、島根の歴史と文化を学びます。

1. 目的

出雲キャンパスの新入学生はおよそ 5 割が県外出身者です。県外から来られた新入学生には島根県とのご縁を深めてもらいたい、また地元出身者には地元の魅力をより深く知っていただきたいと考えています。また、今回の企画がきっかけとなり、学生が地域に出て、地域の皆様との交流が深まることで地域の発展に寄与できればと考えています。

2. 日時

平成 30 年 4 月 21 日（土曜） 9：00～14：40

3. 行程

当日は出雲キャンパスで講演を聞き、バスで大学から移動し、出雲大社周辺を巡ります。

9：00 出雲市の歴史についての講演（弥生の森博物館職員）
10：20～12：20 出雲大社・・・観光ガイドによる境内案内のあと団体祈祷
12：20～14：20 神門通り・・・まちあるき（120分程度 昼食・買い物）
出雲歴史博物館を見学など。
14：40 大学着、解散

出雲大社の主祭神は大国主大神。『縁結びの神様』として有名ですが、因幡の白ウサギ神話でも知られるように『医療の神様』でもあります。

看護学・栄養学の世界に向かって足を踏み出し始めた学生が、これからの道をまっすぐに歩いていけることを願って、出雲大社神楽殿にて団体祈祷を行います。

その後、神門通りおもてなし協同組合の協力により、特製の商品券を手にもちまちあるきを行います。

4. 出席者・参加人数

看護栄養学部 1 年生 122 名、別科助産学専攻 18 名、
短大健康栄養学科 2 年生 25 名、在学生、教職員 26 名 合計 191 名

5. 主催

島根県立大学出雲キャンパス学生生活委員会



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

西周賞創設

倫
ethics

史
historiography

言
linguistics

心
psychology

人
anthropology

物
physics

にし

あまね

化
chemistry

教
pedagogy

政
politics

哲
philosophy

社
sociology

経
economics

法
law

【応募資格】若手研究者（四〇歳以下）
【応募締切】平成三〇年七月二〇日
【賞金】一〇万円（および津和野町への旅費）

応募に必要な書類はこちら



【主催】津和野町・津和野町教育委員会 【後援】島根県立大学

西周賞要項

【西周賞創設のお知らせ】

幕末から明治初期に活躍した西周（にし・あまね：1829-1897年）は、哲学や国際法をはじめとした西洋諸学の日本への受容に寄与し、我が国の学术界に大きな影響を与えました。

津和野町では、西周の優れた業績を讃え、明治維新150周年の本年、その知的伝統を継承・発展させるべく、若手研究者育成とその支援を目的とした「西周賞」を設立することになりました。なお本賞は、平成29年12月2日に島根県立大学とのあいだで締結された「西周研究にかかる連携・協力に関する協定」関連事業の一環として行われ、同協定の新全集編纂事業と平行して、2018年から2022年まで当面の五年間を第一次募集として開催いたします。

表彰および賞金授与は、毎年津和野町で開催される「西周シンポジウム」にて行い、**その際受賞者はご自身の研究に関する講演をしていただきます**。西周シンポジウムは、町内や近郊の住民を対象としたものであり、研究成果を広く一般の方々に公表する機会として捉えていただけますと幸いです。

【募集テーマ】

「ひろく西周にかかわる学術論文」

- ・西周を論じたもの
 - ・西周と関連する幕末から明治維新期の人物や出来事を論じたもの
 - ・幕末から明治期における思想・言語・政治・法律を扱ったもの
- 本賞は、哲学をはじめとして、法学、日本語学、心理学、軍事論など様々な領域で活躍した西周を顕彰するものであるため、日本における西洋哲学の受容や発展にかんするものから国語・国字論争を主題としたものなど、幕末から明治初期における思想や言語、政治等を扱ったものを対象とする。

【応募資格】

- ・若手研究者支援のため、応募時に40歳以下の者。
- ・平成30年12月1日（土）に島根県津和野町で開催される「西周シンポジウム」に出席し、講演できる者。

【応募規定】

- ・8,000字以上20,000字以内。手書きは不可。
- ・縦書き・横書きなど書式は自由。
- ・未発表の論考か平成29年1月1日以降に発表された論文。
- ・既出の論文を提出する場合はその出典を明記すること。また、投稿中ないし投稿予定の論文にかんしては、投稿先にも確認を取ること。
- ・応募用紙に必要事項を記入の上、**原稿8部**とともに郵送すること。
※応募用紙は町のHPよりダウンロードできます (<https://goo.gl/iEYK3>)。
- ・同一の論文で複数回応募することはできません。

【賞金】

- ・西周賞（1名）：賞状および賞金10万円と津和野町への旅費（上限8万円）

【応募方法】

- ・原稿8部と応募用紙1部を同封して郵送すること。
- ・締め切り日：平成30年7月20日（必着）

【応募先】

〒699-5604 島根県鹿足郡津和野町森村127
津和野町郷土館内 津和野町教育委員会 西周顕彰事業担当

【選考結果】

前もって入選者に通知するとともに、町のホームページ上で発表します。

【贈呈式および講演】

平成30年12月1日に開催される西周シンポジウム（於：津和野町）にて行います。

【選考委員】

樺山紘一（委員長） 東京大学名誉教授／印刷博物館館長
井上厚史 島根県立大学教授
上原麻有子 京都大学教授
川崎勝 南山大学元教授／武蔵野大学客員教授
手島邦夫 北海道科学大学元教授
蓮沼啓介 神戸大学名誉教授
服部隆 上智大学教授

【その他】

- ・受理された応募作品は原則として返却いたしません。
- ・選考過程についてのお問い合わせには応じられません。

【主催】 津和野町・津和野町教育委員会

【後援】 島根県立大学

【お問い合わせ先】

〒699-5604 島根県鹿足郡津和野町森村127
津和野町郷土館内 津和野町教育委員会 西周顕彰事業担当
tel: 0856-72-0300

島根県立大学

2018年度 新留学生歓迎会

私たち市民は、留学生のみなさんが楽しみながら大きく成長し、北東アジアの輝く星になるように、応援したいと思っています。

本年も下記の留学生が県立大学に新たに加わりました。一日も早く浜田での生活に慣れ、市民と親しく交流する中で、その文化や考え方などを理解し、国際人として成長することを願ってやみません。

この歓迎会のごく普通の市民が集って開催いたします。趣旨に賛同される方は是非ご参加ください。ともに飲食しながら、気楽に話し合える人間関係をつくりましょう。

記

日時 2018年4月13日(金) 18:00~20:00

浜田駅発バス 17:04 17:45 (大学行)

大学発バス 20:00 21:05 (浜田駅行)

場所 ビューライン (北東アジア地域研究センター2階) TEL23-1248

会費 一般 2,500円 学生 1,000円

招待 新来留学生
(学部)

楊雨瞳、陳其柔、蘇文博

林靖、黃婉瑄、金眞一、權珉廷

金洪玟、崔甫米

(大学院)

尚亜龍、張曉宇、金炫兌

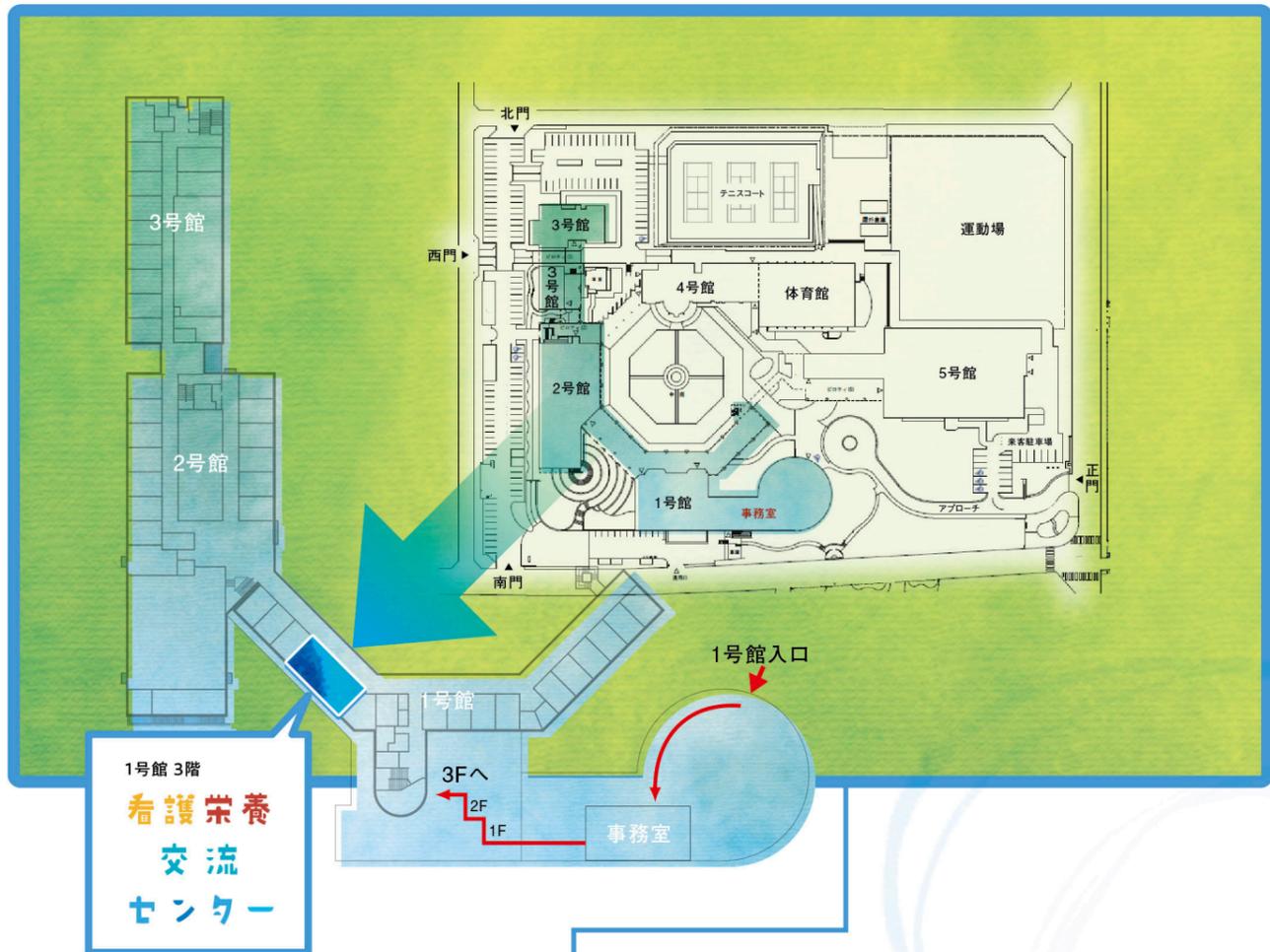


主催 島根県立大学「留学生等を囲む会」

申込み期限 2018年4月11日(会場の都合により、定員80人)

連絡先 国際交流課 大畑直子 n-ohata@admin.u-shimane.ac.jp

後援 島根県立大学 浜田市 浜田国際交流協会 (財)しまね国際センター



キャンパスへのアクセス

- 私鉄：一畑電車「川跡駅」下車
…徒歩5分
- 「川跡駅」へは
「電鉄出雲市駅」から 10分
「雲州平田駅」から 10分
「松江しんじ湖温泉駅」から40分
「出雲大社前駅」から 10分

地域連携等に関するお申し込み・お問い合わせ

島根県立大学出雲キャンパス
看護栄養交流センター

〒693-8550 島根県出雲市西林木町151
 TEL:0853-20-0220 / FAX:0853-20-0201
 ✉ i-koryu@u-shimane.ac.jp
<http://izumo.u-shimane.ac.jp/koryucenter/>

島根県立大学
マスコットキャラクター
「オロリン」



2018年3月発行

看護栄養 交流 センター

地域のニーズに
地域と協働し、
地域に信頼される
大学



「島根県立大学しまね看護交流センター」は、

「島根県立大学出雲キャンパス看護栄養交流センター」として 新たにスタートします。



島根県立大学は、学部・学科の改編を行い、松江キャンパスの健康栄養学科を出雲キャンパスに移転し、2018年4月、山陰初の管理栄養士養成機関となる「看護栄養学部」を設置します。これを機に、2013年に看護を核とした大学と地域をつなぐ拠点として出雲キャンパスに開設した「島根県立大学しまね看護交流センター」を改称し、「島根県立大学出雲キャンパス看護栄養交流センター」として新たにスタートします。

当センターでは、本学の看護学・栄養学の教育研究機能を活かして、地域の生涯学習の支援や専門職者としての実践力の向上・研究活動に対する支援、産公学連携等に取り組み、地域に信頼される大学として魅力ある事業を推進して参ります。

「島根県立大学出雲キャンパス看護栄養交流センター」をお気軽にご活用くださいますようお願い申し上げます。

部の紹介 // センターには **3** つの部を設置しています

1 地域連携推進部

健康に関わる地域社会のニーズや課題に応え、地域と協働し、地域に開かれた大学を実現するため、5つのプロジェクトを展開します。

1 生涯学習

- 出雲キャンパス公開講座



出雲キャンパス公開講座

- サテライトキャンパス公開講座

- ◎ いずも健康市民大学
- ◎ 論語教室 他



サテライトキャンパス公開講座

- 地域・団体主催による出前講座
- ぎんざんテレビ出前講座

2 学生の地域交流・地域貢献

- 学生ボランティア活動の促進

学生が地域でのボランティア活動等に積極的に参加できるよう支援しています。学生のボランティア活動の依頼のご相談にも応じます。

3 教育機関との連携



小学校体験学習

- 小中高校等出前講義
- 小中学校体験学習

4 産公学連携

自治体、関係団体、企業等との連携を図ることにより、地域社会でのニーズや課題に対応する事業を協働で企画・実施したり、教職員が各種審議会・委員会等の委員活動を通して地域に貢献します。

- 包括協定締結自治体との連携
- 受託研究・受託事業
- NPO法人・関係団体・企業等との連携
- 各種審議会・委員会への参加

5 広報・広聴活動



シニアキャンパスツアー

- キャンパスモニター会議
- タウンミーティング
- シニア・ジュニアキャンパスツアー

2 キャリア・研究支援部

専門職(看護職、管理栄養士・栄養士)のキャリア形成、研究活動への支援ならびに研究成果を広く社会へ還元するため、4つのプロジェクトを展開します。

1 実践力の向上

- シミュレーション研修

フィジカルアセスメント、静脈注射等、看護分野において実践活用できる知識・技術の習得を目的とした研修を行います。



シミュレーション研修

- 看護実践を語る会
- SP(模擬患者)派遣

2 研究力の向上

- 臨床看護研究計画書立案研修
- 研究に関する相談・支援
 - ◎ 看護研究支援講座
- 共同研究
- 島根看護教育研究会誌「看護と教育」の刊行

3 教育力の向上

- 実習指導者養成講習会
- 実習指導者フォローアップ研修
- 看護教員継続研修



実習指導者養成講習会



看護教員継続研修

4 保健・医療・福祉機関等との連携

- 保健・医療・福祉機関等への講師派遣

3 認定看護師養成部

特定の看護分野において、専門的知識と熟練した看護技術を用いた水準の高い看護実践と倫理的判断のできる認定看護師を育成します。

2016年度から認定看護師の育成に取り組んでおり、2016年度～2017年度は「緩和ケア」分野の認定看護師教育課程を開講しました。

2018年度から、高齢化が加速する社会のニーズを踏まえ、「認知症看護」分野の教育課程を開講します。



入学式



授業の様子